41年11月の人口動態

住民登録人口（11月末日現在）

世帯数		2,946
人口		14,829人
内訳	男	7,185人
	女	7,644人

11月の住民移動状況

出生数	9人		死亡数	15人	
内訳	男	7人	内訳	男	7人
	女	2人		女	8人
転入数	44人		転出数	55人	
内訳	男	16人	内訳	男	24人
	女	28人		女	31人

第20号
新潟県三島郡
発行所　越路町役場
越路町公民館
電話来迎寺局(代)300番
印刷所　長岡市北越印刷

広報こしじ

今月の主要記事

- ▽町長年頭のあいさつ
- ▽歳末たすけあい募金まとまる
- ▽道路の除雪（ブルドーザーによる）開始
- ▽成人の日を祝して
- ▽来迎寺排水改良、岩塚小学校グランド拡張工事着工する
- ▽学校紹介＝越路中学校＝

善意の浄財十四万円

歳末たすけあい募金

恵まれない人々に少しでも楽しいお正月を迎えていただこうと、先般ご協力をお願いいたしました歳末募金は、皆さんの心のこもった浄財をお寄せくださいまして誠にありがとうございました。

募金の実績は別表のとおりであります。特に一般募金のほか来迎寺の越路縫製会社より六千九百円の特別寄附がありました。

集まった浄財は一部県の保護司会に送りあとは町内の生活保護世帯や長期療養者、重症身体障害者など恵まれない方々に歳末見舞としてお贈りしました。重ねて皆さんのご協力に感謝いたします。

歳末募金実績

部落別	募金額
	円
浦	14,992
神谷	7,725
来迎寺	24,735
朝日	4,510
中沢	2,383
西野	3,225
飯島	2,780
篠花	1,990
中島	410
塚野山	9,266
東谷	4,466
西谷	7,865
不動沢	6,735
岩田	11,001
飯塚	13,769
沢下条	3,480
岩野	5,735
釜ヶ島	4,845
仲島	830
小坂	3,575
菅沼	1,825
越路縫製	6,903
合計	143,045

集った衣料二五〇点　塚山農協婦人部の好意

重症心身障害者等の方々に役だって頂きたいと、塚山農協婦人部の手によって集められた善意のタオル他二五〇点をこのたび町社会福祉協議会を通じて、長岡市立乳児園に贈ったところ、おむつ類が不足だったので大変よろこばれました。

広報紙を借りて厚くお礼申し上げます。

年頭あいさつ

町長　白井又三郎

明けましておめでとうございます。

昭和四十二年の年頭に当り謹んでご健勝をお祝い申し上げます。

昨年は一時冷害の心配もありましたが年間を通じて概ね順調な天候に恵まれ稲の作柄もほぼ予想通りの収穫をみましたことは、皆さんと共にご同慶に堪えません。年なかば県下を襲った豪雨は、いわゆる七・一七水害となって北蒲原地方では未曾有の災害となりましたが、当町ではさしたる被害もなく無事越年できましたことは幸であります。

越路町も昨年は待望の財政再建を完了、新たな建設事業としては、越路中学のプール、西部給食センター及び飯塚地区児童館の新設等があり、林道菅沼線、南河内線の改良が継続施行され、県、町道の改良舗装も数カ所で施行されました。

また効果著しかった須川の河床掘さくは、昨年更に上流まで実施し排水の効果を一層確かなものとしました。

久しく懸案の来迎寺地域の排水問題も耕地の基盤整備事業と併行して行なうこととなり来迎寺地区排水事業として昨年末着工の運びとなり本年も継続して工事が進められます。

越路原の開発事業は、八十ヘクタール余りの開田から初めて見事な稲が収穫され開田事業は更に計画通り進められております。

不動沢地区で進められている農業構造改善事業も、圃場整備、農道、集団桑園造成等の事業が着々と進行中であり、また商工業者多年の宿願であった町商工会館は、関係者の努力が実って完成商工業の振興に大きな力となることと期待されます。

さて本年も継続的な事業は前年に引き続いて更に推進することは勿論でありますが、健全財政は、あくまで堅持しつつ教育施設の整備充実、産業振興の推進、道路橋梁等の改良、社会福祉の増進等諸施策の推進に努力いたす所存であります。

なかんづく、小学校統合の推進、環境衛生並びに塵芥（処理施設の検討）、宅地造成、住宅計画等私達が豊かな明るい生活を営む上には欠く事の出来ない身近かな問題、懸案の解決に最大の努力をする覚悟でございます。

なにとぞ本年も変らぬご指導とご協力を賜わりますようお願い申し上げると共に町民各位のご繁栄とご健康をお祈りして年頭のごあいさつといたします。

健康家庭を表彰

越路町国民健康保険では表彰規定にもとづき、本年度次の十世帯を健康家庭として表彰いたしました。この方々はいずれも昭和三十九年度と昭和四十年度の二カ年に亘り一家揃って健康に過されたもので、表彰状及び記念品をお届けしました。今後益々健康で明るい家庭造りに努められますようお祈り致します。

来迎寺	大平武四郎	三人
浦	永井節五郎	二人
不動沢	高橋シゲノ	本人
岩田	山崎ヨエ	本人
飯塚	田村ツヨ	本人
〃	内藤ハル	本人
〃	渡辺梅吉	二人
塚野山	和田クニ	本人
西谷	浅井清三郎	本人
千谷沢	内山善太郎	本人

消防出ぞめ式　一月六日

一月六日は全国一斉に消防出ぞめ式が行なわれます越路町の消防団も恒例により各分団で消防機械器具の点検、放水、各家庭を訪問して火の元の検査などを実施します。

火災の発生は年々増加しており、その損害額も又大変な額にのぼっています。

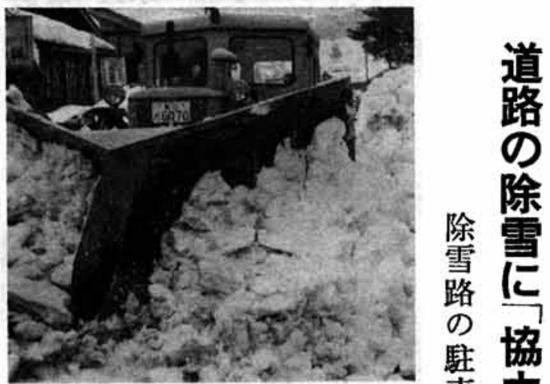
生活文化が向上するに従っていろいろの器具が出廻り火気の使用度が高くなってそれと同時に火災の件数も多くなってきています。特にこれから冬期間の火災は悲惨です。火災による死亡事故の多いのもこの時期です。

年のはじめに今一度お互の周囲を見廻して火災のおそれはないか確かめ、明るい一年を送りたいものです。

「とおさん納税忘れずに かあさん火の元忘れずに」

道路の除雪に「協力」を

除雪路の駐車をしないで



道路除雪に当るブルドーザー

きびしい寒波がすでに全町をおおい、豪雪は私達の生活に大きな負担をかけております。

近年著しく増加した交通量と、広げられた経済圏を結ぶ道路網にとって、冬期の道路確保は、積雪地域の生活と発展を左右する大きな課題であります。

当町では先に除雪運営委員会において審議された計画に基き、全町五十四キロ余に及ぶ道路除雪を実施いたしております。そしてその任務に二台のブルドーザーが活躍しておりますが、円滑な除雪計画の遂行のため全面的な地域の皆さんのご協力をお願いいたします。

なお次の点については、十分注意とご協力をお願いします。

1. 除雪路の駐車はなるべく避け、除雪車の運行に支障がないよう留意すること。
2. 除雪路面に屋根等の雪を投げ出さないこと。
3. 道路上に家財、機具を放置しないこと。
4. 道路に直接面した家屋の出入口、窓、植木等については、できる限りの防護策をお願いします。

給食のボイラー釜

西部地区

学校給食センター完成

この西部地区給食センターは工費約四百三十万円、その他調理器具が十七万円で建物の面積は百四十七㎡（44坪）です。ここから送り出される給食数は約八百三十人分で塚山小学校、東谷小学校、千塚中学校の三校へ配給されます。ここで給食の仕事に当る栄養士一人、調理婦四人、給食運転手（車）一人の人達が子供たちの喜ぶ姿を思い浮べながら一週五回の給食をつくり各学校へ運んでいるのです。冬期間の運搬には困難をきたすと思われますが「一日も休食しないで」とのPTAの強い要望もありご協力をいただきたいものです。

これで町は完全給食百パーセントとなり、今年の学校給食推進大会でも県より表彰を受けております。

みんなの広場

投書欄

問　冬期間の道路確保の問題は雪国の悩みのたねですが、現在町有のブルで除雪する道路は大体きまっているようですが、いかなる道路が除雪の対象になっているのですか。また特にお願いすれば除雪対象以外の道路も除雪してもらえるでしょうか。

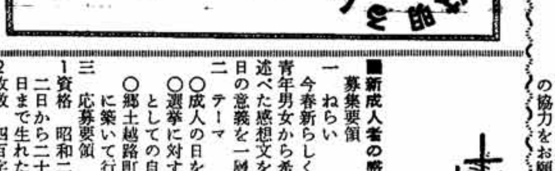
（浦　一町民）

答　積雪寒冷地域の豪雪地帯に属する本県の冬期における道路の確保は産業経済の発展と民生の安定を計る上に欠く事のできない問題であります。

当町内の県道には積雪法による二種線三種線、又町道にも町の除雪運営委員会の審議に基き一種から三種線を、それぞれ道路の主要性と除雪可能度等を検討して定めてあります。これらの路線を二台のブルドーザーにより除雪に務めておりますが現有の除雪機械と人員ではこれ以上の除雪路線の拡大はできない状況であります。従って前記の対象外道路については、家屋の密接、道路の未改良等の問題をも併せ皆さんの要望に応じる事が困難でありますが、今後も拡張に努力いたしたいと思います。

又豪雪による非常の際には対策本部の設置と町内業者の機械借上編成により、対処しますから皆さんの協力をお願いします。

土木課


第3日曜は
家庭の日
家庭から明るい町づくり

着々進む　越路原開田工事

越路原の開田工事は今年は田が百ヘクタール、畑が二十六ヘクタール実施されることは前にもお知らせしましたが、現在着々工事が進み、すでに総工事量では田が80%、畑が全部完了と言うところです。今換地の方法などについて検討しておりますのでご協力下さいますようお願いいたします。

総選挙　1月29日
出稼者は不在者投票の手続を早く

おしらせ

■**新成人者の感想文事業**
募集要領

一　ねらい
今春新らしく成人となる青年男女から希望と決意を述べた感想文を募り成人の日の意義を一層深めるため

二　テーマ
○成人の日を迎えて
○選挙に対する新有権者としての自覚
○郷土越路町をこのように築いて行きたい。

三　応募要領
1資格　昭和二十一年四月二日から二十二年四月一日まで生れた者
2枚数　四百字詰原稿用紙で五枚以内
3締切日　昭和四十二年一月二十日まで越路町教育委員会へ。

四　審査
審査会（審査委員は、越路町、町選管、町教委で構成）を設けて審査します

五　表彰
入選三点に町長賞、選挙管理委員会賞、教育委員会賞を贈ります。

六　その他
応募作品は返還せず最優秀作品は、国の新有権者感想文募集大会に参加。

■**特別償却制度の一部改正**
租税特別措置法に基づく中小企業用および協同事業用合理化機械等の特別償却制度が一部改正されましたので、高額な償却資産を保有した場合は税務署にお問合せ下さい。

■**結婚相談をやっています**
こんど長岡の中越婦人会館（城内町三）に次のように結婚相談所が開設されました。希望者はご利用下さい。
結婚相談所開設日時
毎月　第一、第三土曜日
午後二時から

■**新潟博覧会**
きたる七月八日から八月三十一日まで新潟市において「開港百年震災復興記念新潟博覧会」が開かれます。

この新潟博の前売券が只今発売中であり、当町では役場及びタバコ小売店で取扱っております。

前売券には、豪華な賞品が当る抽選が三回もありますのでこの機会にお求めになってはいかがでしょうか。

価格＝前売券一枚二五〇円（当日券三〇〇円）
発売期間＝六月三十日まで
抽せん＝第一回締切一月二十五日　発表二月二日
応募方法は前売券「Aシール」をハガキに貼り住所氏名を明記し、新潟市西堀通り六新潟博事務局宛送付のこと。
第二回締切四月二十五日発表五月二日、第一回と同じ要領で「Bシール」を張って送付します。
第三回発表七月八日これは前売券の番号により抽せんいたします。

1月29日投票日

衆議院総選挙

一月二十九日は衆議院議員選挙の投票日です。国の政治すなわち私したちの生活は、これから選ばれる国会議員の手ににぎられていると言っても過言ではありません。有権者はこの重要な責任を認識して一人の棄権者もないようにいたしましょう。

特に出稼者は不在投票をやることになりますが投票用紙請求、及び不在事由証明書等の用紙類は越路町選管はもちろん、出稼先の選管でもくれますので、早く手続をするようにして下さい。

選挙人名簿

登録申出を早く

昨年九月から選挙人名簿が「永久カード式」に変ったためこんど新たに成人となって選挙権を得た人または、当町に転入して来た人等が選挙人名簿に登録されるには、選挙管理委員会に「選挙人名簿登録申出書」を提出しなければ登録されないことになっています。

選挙管理委員会では毎年三月一日と九月一日の二回その日までに登録申出のあった者について選挙資格（年令満二十才以上、三カ月以上居住中等）を調査して選挙人名簿に登録することになります。

新しく有権者となった人特に昨年十月十一日以降満二十才以上となる人は、今すぐ登録申出をされるようお願いします。

自分が選挙人名簿に載っているかどうか、その他登録申出の関係でわからないことは遠慮しないで役場の係員に照会して正しい手続で大切な選挙人名簿に登録もれのないようにして下さい。

町営ガス拡張

岩田　不動沢　地域へ供給開始

町営ガス第二次計画今年度事業を計画してきた岩田、不動沢地域は去る十一月十五日を以って供給された。昨年の沢下条、中之島、石津をあわせて第二次計画ガス事業は完成となった。

第一次計画の一千三百四戸、第二次計画八百六十七戸と供給総戸数二千百七十一戸、供給区域加入率九十八％を上まわり、越路町普及率は七十四％となった。

成人者講座終了

成人式後十二回にわたり開講した成人者講座の修了式が去る十二月六日役場で行われた。

一般教養、野外活動、エチケット、レクリエーションを通じて、青年に必要な知識を修得され、活発な意見交換がなされた。

出席優秀な次の方に修了証書が授与された。

内山政一、西脇正夫、山崎知則、山崎昇平、小林鉄雄、松永孝雄、高橋京子、大矢茂子、中静敏子、郷満里子、松井ノブ、宮川桂子、関谷政夫、中静守、丸山勝子、深井ノブ子、平石政美、高橋幸子、今井利昭、佐藤玉枝（以上23名）

本条・神谷地区の田と来迎寺停車場の人家の浸水を解決

来迎寺地域の排水改良工事始まる

来迎寺地域の排水改良事業は従来より本条、神谷地区の沿線は低位地であるため毎年豪雨の際は田が水びたしになり関係農家をなやましていた。

ところが近年十楽寺用水改良事業と合せて越路中学校の設置等によりその排水量は一時的に著しく増加し、その水が来迎寺停車場附近の人家に浸水または田畑に堪水し被害は予想外に大きく悩みのたねであったのです。

このたびこれらの問題を一きょに解決するため新たに排水路を作り関係耕地はもちろん地域全体の排水を良好ならしめるべく計画した結果関係耕作者より甚大なるご理解を戴き、いよいよ着工することになりました。この起工の式を去る十二月十日役場において耕作者及び排水改良関係者を招き、おごそかに式典を挙行致しました。工事はこれから請負者により着々進められます。一日も早く完成して皆さんの期待にそいたいと思います。

成人の日を祝して

選挙権に自覚をもとう

一月十五日は成人の日であります。

新しく成人となられた皆さんに心からお祝い申し上げます。

皆さんは成人になられて新たな希望をもたれると同時にまた一人前の社会人としての義務と責任を課せられたことも認識しなければなりません。

成人に達したことの最も大きいそして最も重要な意義は、政治に参与する権利を得たことであります。

正しい政治が行なわれ、住み良い社会が作られるかどうかは、ひとえに、正しく明るい選挙が行なわれたか否かにかかっているといっても過言ではありません。

現実の社会の実情を見るとき、国の政治も、県や町の行政も、すべて満足すべき状態とは申されません。民主国家としてまだまだ改むべきこと、手をつくすべきことが山積されています。

皆さんは今までこのような、いわゆる政治、行政のことについてはいわば「傍観者」の立場にあったわけですが成人となったこれからは、主権者として皆さんも国づくり、町づくりの責任を負わなければなりません。その第一の仕事が選挙に参加することであります。

今年は特に地方選挙の年といわれいちばん選挙の多い年であります。近く解散による衆議院議員の総選挙が予定されており、続いて四月には、県会議員と町長の任期満了による改選が予定され、更に八月には、町会議員及び農業委員の改選と相次いで身近かな選挙が行なわれることになっております。

このような年に新たに有権者となられたことは極めて意義深いことであり、それだけに選挙の意義を十分理解し、政治に参与する第一歩として責任ある一票を投ずるようにしたいものであります。

皆さんの純真な情熱と新鮮な良識をもって選挙を明るく正しいものとし、住みよい明るい社会づくりに若い力を結集されることを期待します。

なお当町の成人式は、例年のとおり出かせぎ者の帰られるのを待って、四月頃行なわれる予定です。

ニワトリに恐しい伝染病「ニューカッスル病」

死亡率の高い伝染病ニューカッスル病が、十二月八日三島郡三島町に発生し大きな被害を与え、ニワトリ飼育者は大打撃を受けています。ニューカッスル病の発生により発生地区一帯のニワトリ及び食肉、卵の移動が禁止され、同地区内の飼育者は、被害の蔓延防止に努めています。

当町飼育者も次の点に充分注意し予防をお願いします。

一、感染による症状
産卵の停止、緑便、奇妙な鳴き声、足のマヒにより起立不能、呼吸困難（口をアケている）、集団的に発生する。

二、発生予防
ニューカッスル病ワクチンの完全実施（成鶏は六～九カ月毎に接種）
鶏舎内の消毒（オルツ剤五百倍液）
飼育者以外の人を鶏舎内に入れない（販売による取引は鶏舎外で）
なお疑似症状と思われる場合は至急役場産業課又は農協指導員へ連絡願います。

火災談義

毎年くりかえし叫ばれていてもあいかわらず火災は起っています。

しかも大火災が多くことに最近の傾向として焼死者がたくさん出ているということです。家を焼き、尊い人命を失う………悲惨というほかありません。

火災の原因はいろいろありますが、石油ストーブは発熱量が大きく、経済的であるところから普及がめざましく火災を起す率も近年急激にふえています。

しかもその使い方をよく知らずに、安易に扱って大事に至ったというケースが多いということです。

その取扱いには充分気をつけたいものです。また、焼死者を出した原因に寝たばこがあります。

酒に酔って帰ってきていい気持で一服しているうちに眠ってしまい、火事になり焼死したという例が多いということです。

学校紹介

越路中学校

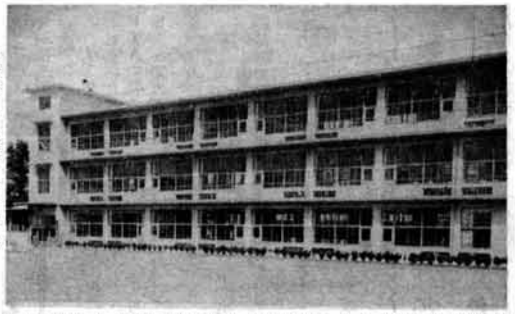
歴史的にもゆかりの地、〝巴ヶ丘〟に越路中学校がある。

来迎寺駅より近く、わずか半キロにも満たない。

小高いこの丘は、周囲は誰れにはばかることなく、静かであり、東方のながめは一望にして、旧来迎寺村及び旧石津村など当町東部穀倉地帯をながめ、春は緑一色と化し、これが夏を過ぎ秋になれば、黄金色にぬり変えられる。まったく季節の七変化が伺える。そして隣りの長岡市、小千谷市の外ぼうを見ることができ、雄大な立体パノラマのごとくすばらしいながめである。

越路町は昭和三十年四村合併によって、新市町村建設計画に基づく学校統合を立案し「四中学校を統合し一中学校と……」する基本方針を定め、町議会の議決をもって昭和三十五年四月一日まず来迎寺中学校と岩塚中学校を統合して、越路中学校が創立されたのである。その後一年過ぎて石津中学校も統合して現在に至っており、校舎は昭和三十五年より四カ年間にわたってほぼ完成した。

3年4組　西沢豊美



越路中学校管理棟

一般に中学校は、小学校に比べると地域が広いため部落民が愛する学校像は小学校に及ばない。「オラガ学校」と言えば必らず小学校をさしている。その原因は、この学校の場合は、統合中学校であるためである。まだ学校が発足して間もないために、学校行事が少なく、展覧会や文化祭は昨年からようやく始めたばかりで、運動会も親子ともどもと言うものではないから今後このような、部落民が足をはこべる行事をどんどん計画しなければならない。また一方、まだこの学校の卒業生が少くないから、学校への関心が薄らいだものであり、同窓会すらない現在なんともさびしい。やはり、この学校の前身である旧中学校の同窓生はそのまま一本にまとまって同窓会はできないものか、歴史的、伝統的なものはどんなにか大切なものであろうと痛感する。

この学校の特徴は、学習方法の研究にいろいろと策を用いている。生徒が積極性を身につけるために、各教科（十教科）ごとに学習連絡簿を作り、父兄、生徒、教師がそれぞれの反省や成績を評価して次の学習に備えるのである。このほか全科の成績表もあり、生徒の学習の経過が誤りなく指摘される。特に、とかく点数（成績本位）にこだわりがちな現在を打破して、問題解決への道すじ、プロセスを正しく会得して、現在の学習だけでなく、社会人となったときの臨機応変の問題処理ができるよう望んでいるのである。

また、統合中学校であることから、協調性を持たせるため、学習以外に体育面にウェートをかけ、ほかに美術や音楽などを強く押しすすめており、特に県大会入賞者には「ガク」をかかげて本人をたたえ、意欲を盛り上げている。

生徒の進学率は非常に高い。昨年は卒業時75%であったが、就職した生徒が、就職しながら進学する者が増え実質85%に達した。今年の卒業生も就職希望の中でも、職業補導所や看護学校・理容学校などに入る者が多く、これ等の職業教育も合せて、今後の後期中等教育の有り方を十分考えなければならない時点にある。

学校運営については、外観的な建物はすばらしいものであるが、統合による教育施設の整備は建設の途上にあるため未完成であり、今後相当の努力が必要であろう。一方統合に伴う各学校からの持ち寄り教具、備品の不統一も経営の障害となっているものである。また外景的なうるおいのない現状であり、緑の木陰や庭園・校門などまったくない冷やかなる学舎である。

音楽は階段教室で

未来の奥様ぶりを発揮

しかし、生徒たちは満足そうであり、校舎が良いため、プライドを持ち、そのために勉強に励みを持ち、心のささえとなっている。

この学校の教育目標は、『公正な判断力と、着実な実践力を身につけ、建設的・創造的・協力的にものごとを考え、なしとげようとする態度を育成する』である。

最後に積極さが乏しい現在の子供たちに、中学生らしい態度と意志力をもって、失敗してもおじけない、のびのびした子供たちに育てたいと結ばれた。（小林校長談）

生徒数（十二月二十日現在）

学年	生徒数	学級数
一年	二四八	六
二年	二六〇	六
三年	三三四	七
特殊学級	一〇	一
合計	八四二	二〇

教員数	三一人
事務員	一人
栄養士	一人
用務員	二人
給食婦	五人

▽学校紹介は昨年四月より十回にわたって小・中学校を取材いたしました。各学校長のご協力に感謝いたし学校紹介を終ります。

岩塚小学校グラウンドも

拡張工事が開始

岩塚小学校々庭の東側を流れる国営五号幹線（飯塚用水）が農林省の承諾を得まして着々埋立工事が進められております。この水路は農業用水であるため相当量の水が流れている。所がグラウンドの中にあるため児童の危険と合せて水路の安全を実施するため漸く着工と決ったわけです。工事は二カ年に亘って実施しますのでどうか今しばらくのお待ちいただきご協力下さいますようお願いします。